

令和 4 年度
部局運営方針

令和 4 年 4 月



The Ambitious City

部局運営方針とは

部局運営方針とは、各部局長が1年間の行動計画や目標を遂行するに当たっての基本的な方針や重点的に取り組む施策等を定めたものです。部局運営方針ヒアリングとして、トップ（市長等）とのヒアリングおよび議論により、目標や方向性の共有を図るとともに、中長期的な課題についての論点整理を行うため、本市の政策形成過程の一環として実施しています。

また、次のような効果も期待できます。

部局長の執行責任を明確にし、組織運営におけるマネジメント意識の向上を図ります。
目的や目標を共有することで、組織としての一体感を向上させます。
部局の目指す目標を明確に示すことで、職員の達成意欲や責任感の向上を図ります。

なお、部局運営方針は、行財政改革大綱・実行計画に基づき公表することとしています。

ヒアリング日程

令和4年4月21日（木）及び4月22日（金）

目次

企画財政部	01
総務部	04
市民環境部	07
保健福祉部	11
子育て支援部	16
建設部	19
経済部	22
水道部	26
会計室	29
議会事務局	31
監査委員事務局	32
教育部	34
消防本部	39

記載内容について

基本方針：各部局等の重点事項等について、現状や課題解消に向けた基本的な考え方などを記載しています。

重点事項：基本方針を受けて、各部局等が当該年度に取り組む主な項目について事業の目的・目標を記載しています。

1 基本方針

ボールパークの開業を控え、企画財政部は、一步先を見通した考え方、アイデア、実行力をもとに、市内外で起こっている状況の適切な把握、横断的な議論が必要な際の調整など、スピード感を持って全力で取り組みます。

- (1) ボールパーク開業に向けてインフラ整備、機運醸成を着実に進めます。
- (2) 駅西口駅前広場整備、複合交流拠点施設整備を着実に進めます。
- (3) 予算の執行管理を徹底し、適切な財政運営に努めます。
- (4) 持続可能な公共交通の構築に向け抜本的な検討を進めます。
- (5) 丁寧な市政情報の発信を行います。
- (6) ふさわしい景観のあり方について検討を進めます。

2 重点事項

(1) 施策の推進について

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
企画課 (参事)	駅西口周辺エリア活性化事業		駅西口周辺エリア活性化整備計画に基づき、個別計画を策定し事業を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前広場の着工、竣工 ・ 複合交流拠点施設の着工 ・ テナント協議 ・ 市有地B個別事業計画の策定、市有地B売却 ・ 市有地B整備に係る国庫補助申請 ・ 周辺民有地との調整
	予算	0千円		
企画課	地域公共交通形成計画推進事業		形成計画に基づき事業を進める。生活バス路線確保対策事業を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北広島団地線の再編の効果検証 ・ 持続可能な公共交通網の形成に向けた抜本的な検討 ・ 次期地域公共交通形成計画の策定
	予算	1,320千円		
	JR北広島駅バリアフリー推進事業		JR北広島駅のバリアフリー化を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR北海道が実施する改修に係る支援 ・ 案内板の更新
予算	31,668千円			

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
企画課	きたひろ未来創造ビジョン 2021 推進事業	プランに位置付けられた改革項目を着実に進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行財政改革推進委員会の開催 ・ 改革項目の着実な推進 ・ 進行管理 ・ 若手、中堅 PT の運用
	予算		
都市計画課	市街地整備計画事業	都市計画マスタープランに基づく土地利用を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市計画審議会の開催 ・ 容積率、建蔽率の検討 ・ 駅西口整備に係る都市計画変更
	予算		
都市計画課	都市景観形成事業	北広島市における景観条例等の制定に向けた検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景観条例制定に向けた検討 ・ 屋外広告物条例の運用
	予算		

（２）まちのPRについて

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
政策広報課	シティセールス推進事業	シティセールスガイドラインに基づくまちのPRを展開	<ul style="list-style-type: none"> ・ WEB サイト、SNS を活用した情報の発信 ・ ネーミングライツの導入 ・ DX と連携した情報発信
	予算		
企画課	ふるさと応援事業	まちの魅力を感じてもらえる「ふるさと納税返礼品」を贈呈し、知名度向上、交流人口の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・ BP による知名度向上を活かした魅力ある返礼品の拡充 ・ 企業版ふるさと納税の展開
	予算		

（３）市政情報の周知について

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
政策広報課	広報紙発行など	広報やHP、コミュニティーFMなどを活用し、市政情報を市内外に発信する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報特集記事の充実 ・ 広報配布体制の検討 ・ 広報 15 日号のあり方検討 ・ 報道機関への情報提供 ・ 市長定例記者会見
	予算		

(4) ボールパーク構想の推進について

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
ボールパーク推進課	ボールパーク構想推進事業		ボールパーク開業を控え、市民の機運醸成に向けた活動などを実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 推進期成会 ・ 圏域連携協議会 ・ 球団とのパートナー協定に基づく連携事業 ・ 現地見学会、市民限定イベント
	予算	12,389 千円		
ボールパーク施設課	ボールパーク関連市道整備、都市公園整備事業		ボールパークに関連する周辺道路やアクセス道路を整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北進通線、西裏線、BP1号緑道 ・ 案内標識設置 ・ 照明施設設置 ・ 共栄南緑地など緑地整備
	予算	3,187,049 千円		
ボールパーク推進課	JR 新駅整備推進事業		ボールパーク及び周辺エリア価値魅力向上に向けた新駅整備の調査を進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅舎基本設計 ・ 電気設備概略設計 ・ 周辺エリアとの関係
	予算	73,163 千円		

(5) その他

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
企画課 財政課	新型コロナウイルス感染症対策関係		緊急経済対策に係る補正予算含め、的確な情報収集と施策の立案を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補正予算の取りまとめ ・ 臨時交付金の使途検討 ・ 各部署への影響把握

1 基本方針

- (1)市の業務が適切かつ円滑に遂行され、もって市民の福祉の増進に資することを目的として、各業務を行う。
- (2)組織全体の士気高揚と業務能率の向上を図り、多様化・複雑化する行政課題に対応できる人材を育成するとともに、効率的な行政組織の確立と定員の適正化に努める。
- (3)適確な課税客体の把握、適正かつ公正な課税事務に努め、市税収入の確保を図るとともに、債権管理条例に基づき、市債権の確保、整理に努めます。
- (4)個人情報データの適正な取り扱いの徹底、情報公開制度の適切な運用を図るとともに、ICTの推進及び適切な情報セキュリティ対策を進める。
- (5)市民の安全と安心の確保に向け、防災対策の充実を図る。
- (6)大曲並木地区の被災者支援・相談等の対応を継続する。
- (7)防衛省関係機関等との連絡調整を円滑に進める。

2 重点事項

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
総務課	PCB 廃棄物の処理	高濃度 PCB 廃棄物である安定器 5 台、及び、低濃度 PCB 廃棄物である、大曲中蛍光灯安定器破裂事故の 2 次汚染物（机、いす、ほか約 1.0t）トランス（変圧器）24 台、H25 土木事務所漏えい事故の土砂等（約 2.9t）などについての処分	土木事務所敷地内に保管していることから、BP 工事進捗状況を勘案しながら年度内処分を行う。
	予算	2,660 千円	
総務課	コンプライアンス意識の醸成	庁内コンプライアンスにかかる取組を進める。	職員のコンプライアンス意識を醸成し、適正な行政運営とする。
	予算	- 千円	
総務課	公用車の在り方、市民バスの老朽化対応	環境配慮への対応と市バス更新検討	管理台数、環境対応車の導入及び市バス（H16 登録）の更新検討
	予算	- 千円	

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
職員課	行政組織の検討及び職員の育成	ボールパーク構想と連携したまちづくり、コンプライアンスの推進などに応じた適正な行政組織の構築に取り組むとともに、すべての職員が十分に能力を発揮し活躍できるよう、人材育成を推進し、職員の意欲や能力の向上	組織改編の検討と職員研修を核とした職員育成に取り組む。
	予算	- 千円	
職員課	定年延長への対応	関係例規整備等制度の構築	R5 年度から定年年齢が段階的に65 歳まで引き上げられるため、条例改正や対応制度を構築する。
	予算	- 千円	
税務課	市税の電子化推進事業	共通納税システムの対象税目に固定資産税、都市計画税及び軽自動車税種別割を追加する。また、軽自動車税の申告手続等の電子化を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・基幹システムの改修 ・地方税共同機構との電子連携
	予算	9,251 千円	
債権管理課	非強制徴収債権の滞納整理	債権管理条例に基づき、学童クラブ使用料、学校給食費、市営住宅使用料及び市営住宅駐車場使用料に係る滞納繰越分について、滞納の整理を進める。	所管課との連携を密に進める。
	予算	4,560 千円	
行政管理課	総合情報システム管理事業（拡大分）	今後の基盤機器の更新の効率化を図るため、新たに統合仮想化基盤の導入を行う。また、窓口業務の改善等につなげるべく、コンビニ交付システムの導入準備を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・統合仮想化基盤機器借上 ・コンビニ交付システムの導入に必要な、証明書サーバーの構築、各種システムの改修、ネットワーク設定の実施、出力テストの実施
	予算	58,151 千円	
行政管理課	DX 推進事業	国が推進する DX 推進計画に基づいた手続きオンライン化やシステム標準化・共通化の実施に加え、市独自の DX を実施すべく基本計画の策定等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・手続きオンライン化に伴うシステム改修及び専用システムの整備 ・北広島市 DX 基本計画の策定 ・その他 DX 関連事業の調整等
	予算	30,257 千円	

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
危機管理課 参事 (防災担当)	防災資機材整備事業		防災資機材や非常食料の備蓄により、発災時における応急救助や避難者への食料の提供の円滑な実施を図る。	防災資機材の整備及び備蓄食料の計画的な更新を行う。
	予算	2,849 千円		
防 災 危 機 管理室参事 (復興支援担当)	大曲並木地区の地下水位低下工事の効果検証		地下水位を測定し検証するとともに、被災者支援を行う。	地下水位等の測定と被災者への支援、相談等を継続する。
	予算	4,560 千円		

1 基本方針

市民環境部は、第6次総合計画の着実な推進に向けて、総合計画の基本目標のうち、「だれもが安全に暮らせるまち」「住みよい環境にかこまれたまち」「つながり成長するまち」の三つの目標について重点的に、厚別警察署などの関係機関や自治会町内会などの各種団体等と連携して、各種施策に取り組みます。

また、「犯罪のない安全で安心なまちづくり推進計画」「交通安全計画」「環境基本計画」「一般廃棄物処理基本計画」「空家等対策計画」「男女共同参画プラン」「公益活動団体との協働指針」などに基づき、各計画等に掲げた目標の達成に向けて関係機関、関係団体等のほか市内関係部局と連携した取組を進めます。

2 重点事項

(1) だれもが安全に暮らせるまちに向けて

「交通安全」「防犯対策」「平和」「人権尊重社会」「男女共同参画」の推進

【市民課 市民参加・住宅施策課】

- ・安全で安心な市民生活等の実現を目指して、関係機関や各種団体等と連携し、交通安全教育や交通安全意識の定着など交通安全対策を推進するほか、防犯意識の普及啓発などの防犯対策を推進します。特に、街路灯については、LED化の推進状況を踏まえ、設置に係る補助率(現行2/3補助)の見直しや街路灯維持費の補助基準額などについて検討を進めます。
- ・平和に対する市民意識の醸成、人権意識の高揚、男女共同参画社会の実現に向けた意識の高揚を図るため、市民団体や人権擁護委員などと連携して取組を進めます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
市民参加 ・ 住宅施策課	男女共同参画推進事業	男女が互いに尊重し、協力し合う社会の実現に向け、意識啓発や学習活動を行う。	男女共同参画推進委員会の開催 ワークライフバランスセミナーの開催 ワークライフバランスの取組を実施する企業への支援
	予算		
住宅施策課	多様な性のあり方への理解促進事業	多様な性のあり方への市民理解の促進を図るため、正しい知識を得る機会の提供や意識啓発を図る。	啓発チラシの配布 セミナーの開催など
	予算		

(2) 住みよい環境にかこまれたまちに向けて

「居住環境」の充実、「環境保全」「ごみ対策」の推進

【市民参加・住宅施策課 環境課】

- ・官民連携による住み替え支援協議会の運営により、子育て世帯や高齢世帯などに対し良好な住環境への住み替えを促進させるとともに、住宅施策の既存事業のあり方や事業者との連携による新たな取組について検討を行います。
- ・市役所事務事業第5次地球温暖化対策実行計画に基づき、市役所の温室効果ガス削減に取り組むとともに、カーボンニュートラル社会の実現に向けたゼロカーボンシティ宣言を含む新たな施策の展開や、第3次環境基本計画の改訂に取り組みます。
- ・さっぽろ連携中枢都市圏ビジョンに基づき、札幌市及び圏域内市町村と斎場（火葬体制等）の広域利用に関する協議、検討等を進めます。
- ・令和6年度からの広域での焼却処理に向けて、一般廃棄物処理基本計画に基づき、効率的なごみ処理体制の検討を進めるとともに、収集運搬体制の変更、ごみ処理手数料の見直しに係る市民及び事業者への周知に取り組みます。
- ・安定的かつ効率的なごみ処理体制を構築するため、最終処分場のかさ上げと可燃ごみ中継施設の整備に取り組みます。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
市民参加 ・ 住宅施策課	住み替え支援事業		住み替え支援協議会を運営し、子育て世代に広い住生活空間を提供するとともに、高齢者には利便性の高い住宅への住み替えの促進を図る。	住み替え支援協議会の運営 住み替えセミナーの開催 空き家相談会の開催 空き地・空き家バンクの運営
	予算	503千円		
	空き家流動化促進事業		空き家の流動化を促進し、地域の活性化を図るため、空き家の解体費の一部を補助する。	補助額（上限）10万円 募集件数 30件
	予算	3,006千円		
	リユース住宅活用サポート事業		居住のために中古住宅を取得した者に対し、リフォーム費用の一部を補助し、既存住宅の流動化及び活用を促し市内への定住促進を図る。	補助額（上限）20万円 募集件数 5件
	予算	1,001千円		
住宅リフォーム支援事業		市民の快適な住環境の整備や市内建設業の振興を図るため、住宅のリフォーム費用の一部を補助する。	補助額（上限）10万円 募集件数 110件	
予算	13,327千円			

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
市民参加 住宅施策課	空き家対策事業	適切な管理が行われていない空き家等が、防災、衛生、景観等において、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすことから、地域住民の生命、身体、財産等を保護するとともに、その生活環境の保全を図り、合わせて空き家等の活用を促進する。	空家等対策推進協議会の開催 空家等対策審議会の開催 空家等データベースの管理 特定空家等の調査・認定
	予算	181千円	
環境課	温暖化対策推進事業	地球温暖化対策の取組を推進し、温室効果ガス排出量の削減を図る。	太陽光発電システム、定置用蓄電池、ペレットストーブの設置支援を実施
	予算	953千円	
	札幌市里塚斎場火葬場利用サービス事業	老朽化している火葬場の延命化や、市民の火葬場利用に係る選択肢の拡大を図る。	里塚斎場火葬場利用サービスを継続するとともに、今後の火葬体制を検討する。
	予算	16,174千円	
	ごみ処理広域化事業	道央廃棄物処理組合での広域によるごみ焼却施設の稼働等に向けた事業を推進するとともに、広域化に対応するため、可燃ごみ中継施設を建設し、効率的かつ経済的な収集運搬体制を構築する。	道央廃棄物処理組合での広域によるごみ焼却施設の稼働等に向けた取組み 可燃ごみ中継施設建設
	予算	775,843千円	

(3) つながり成長するまちに向けて
「市民参加・協働」の推進

【市民参加・住宅施策課 市民課】

・市民が参加しやすい手続の手法や効果的な情報提供の取組とともに、公益活動団体との協働を推進し、市民自治によるまちづくりを進めます。また、各地区の特徴を生かしたまちづくりを進めるために、各連合町内会等と意見交換を実施し、新たな施策の検討を行います。

・公共施設（住民集会所）の適正配置（集約・複合化・廃止等）に係る検討を進めるとともに、西の里地区公共施設については、引き続き、児童センター、学童クラブ、出張所、図書館、貸館スペース機能等を有した複合施設の整備に向けた検討を行い、市の整備方針となる「基本構想」を策定します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
市民参加 ・ 住宅施策課	市民参加推進事業		市民参加条例に基づき、市民参加推進会議の運営等を通じて、行政への市民参加の促進を図る。	市民参加推進会議の開催 市民参加フォーラムの開催 市民参加手続きの進行管理
	予算	222 千円		
市民参加 ・ 住宅施策課	市民協働推進事業		市民協働推進会議による審議や評価により公益活動団体への支援を行い、市と公益活動団体との協働事業を促進する。	市民協働推進会議の開催 市民協働フォーラムの開催 協働事業提案制度、公益活動事業補助金
	予算	630 千円		
市民課	西の里地区公共施設整備事業		西の里地区における公共施設の整備に向けて検討を進める。	施設の機能、規模、整備手法、既存施設との役割分担など施設全体の整備方針等の策定
	予算	0 千円		

保健福祉部長 奥山 衛
保健福祉部理事 柄澤 尚江

1 基本方針

新型コロナウイルス感染症が市民生活に多大な影響を生じている状況ではありますが、保健福祉部は職員一人一人が市民に寄り添い、適正な各種社会保障制度の運用を図るとともに、関係機関や関係団体等との連携を図り適切な各種市民サービスの提供に心がけ、市民が安全で安心した日常生活を送ることができるよう、保健福祉諸計画等に掲げる各種施策等を着実に推進します。

また、令和4年度から設置した福祉総合相談室において、子どもから高齢者まで切れ目のない相談支援体制を構築するとともに、引きこもりやヤングケアラーなど制度の狭間になっている方たちの相談窓口となり、必要な支援につなぐ体制を整備していきます。

2 重点事項

(1) 避難行動要支援者の避難支援体制の充実を図ります。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	避難行動要支援者対策事業	災害対策基本法及び市地域防災計画に基づく避難行動要支援者名簿の定期的な更新及び災害に備え民生委員、自治会・町内会、自主防災組織など避難支援等関係者への平常時からの名簿提供を市防災担当課との連携により推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・平常時の名簿情報の管理に関する自治会等との協定の締結と名簿配布の促進 ・千歳川、輪厚川ハザードマップ区域内の協定を締結している自治会・町内会の避難行動要支援者の個別計画案を作成し、当該自治会等へ支援者の選定を依頼します
	予算	698 千円	

(2) 日常的に医療的ケアを必要とする障がい児・者へのサービス提供体制の充実を図ります。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	医療的ケア児・者受入促進事業【新規】	国が定める人員配置基準以上に看護師を配置した通所支援事業所等に人件費の一部を補助します。	<ul style="list-style-type: none"> ・通所支援事業所等への看護師配置に対する補助金の交付 ・サービス提供体制の充実に向けた保健、医療、福祉関係者等による協議の継続
	予算	2,673 千円	

(3) 障がい児・者の災害時における生命及び身体の安全を図ります。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	日常生活用具給付等事業【拡大】	災害時に、障がい児・者の生命及び身体の安全を確保するため、長時間の停電発生時において電力の供給を受けることができる環境整備を推進します。	・自宅で人工呼吸器やたん吸引器などの医療機器を使用している 重度障がい児・者に対し、緊急時電源供給装置の購入に係る一部助成
	予算		

(4) 障害福祉サービスデータベースの構築に伴う事務システムの改修を実施します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	障害福祉サービスデータベースの構築	国による障害 DB の構築に伴い、市町村から障害支援区分データ等を提供するためのシステム改修を行います。	・詳細な通知等は現在のところないが、令和5年2月より試行運用、令和5年4月より本格運用を開始する予定
	予算		

(5) 被保護者の健康管理に係る支援を実施します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
福祉課	生活保護費等支給事務事業	多くの健康課題を抱えていると考えられる被保護者に対し、日常生活・社会生活自立といった観点から、健診データ等に基づき、生活習慣病の発症予防や重症化予防等を推進します。	・被保護者への健診勧奨 ・30～74歳までの被保護者の生活状況等の把握と健康課題分析、支援計画策定 ・保健師による健診受診者への保健指導
	予算		

(6) 子ども家庭総合支援拠点を設置します。

子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情把握に努め、児童虐待はもとより多様化・複雑化する課題について、福祉・教育等の関係機関と連携を強化し、包括的・継続的支援を推進します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
参事 (福祉総合 相談室)	子ども家庭総合支援拠点運営事業	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に包括的・継続的な支援を行うための拠点を設置し、実情の把握や専門的な相談体制を強化します。	・子ども家庭総合支援拠点の設置（7月） ・要保護児童対策地域協議会の運営 ・児童虐待防止の普及啓発活動の推進
	予算		

(7)高齡者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画策定に向け、ニーズ調査を実施します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
高齡者 支援課	高齡者保健福祉計画・ 第9期介護保険事業計 画策定事業	高齡者保健福祉計画・第9期介 護保険事業計画【令和6～8年 度】策定に向け、ニーズ調査 を実施します。	・ニーズ調査の実施
	予算		

(8)福祉人材の確保を支援します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
高齡者 支援課	福祉人材確保対策事業	介護、障がい、保育の事業所 等の人材確保が困難な状況と なっているため、関係部署と の連携も図りながら、人材確 保を支援し、サービス提供体 制の確保を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・くらしサポーター養成研修 ・合同就職相談会 ・就労支援金の支給 ・新たな人材確保対策の検討
	予算		

(9)きたひろ健康ポイント事業を実施します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
高齡者 支援課	きたひろ健康ポイント 事業	ボランティア活動の推進、高 齡者の健康づくりや生きがい づくり等の活動を奨励・支援 し、市民の自主的な地域福祉 活動の推進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・きたひろ健康ポイント事業の開 始 ・ポイント管理に係るシステムの 導入検討
	予算		

(10)地域の医療・介護の総合的な確保を推進するための多職種間の円滑な連携体制を整備します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
高齡者 支援課	介護保険制度改革事業	地域における医療および介護 の総合的な確保を推進するた め、多職種間の円滑な相互理 解や情報共有が行える体制を 構築します。	・在宅医療介護連携コーディネー ターを相談窓口(高齡者支援セン ター)に配置
	予算		

(11) 認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続ける体制を整備します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
高齢者支援課	地域支え合い体制づくり・権利擁護推進事業	認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けることができる体制整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症地域支援推進員等における本人の社会参加に向けた支援体制の検討 ・成年後見制度利用促進に向けた中核機関設置に向けた検討
	予算		

(12) 令和5年度国保事業費納付金に伴う国民健康保険税率の検討を行います。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
保険年金課	国民健康保険事業費納付金	北海道が示す令和5年度の国民健康保険納付金を納付するため、必要な財源を確保するとともに、必要に応じ国民健康保険税率の見直しを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・仮係数による国保事業費納付金及び標準保険料率と現行保険税率との比較検証（11月） ・保険税率の検討
	予算		

(13) 安心して育児ができる環境を整備するため、小児科を誘致します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
健康推進課	小児科誘致推進事業	小児科医療の中長期的な提供体制の確保を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・小児科医院開設誘致制度を創設し、小児科医院開設に向けて募集、選考を行います
	予算		

(14) 自殺対策に取り組みます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
健康推進課	健康づくり啓発・生活習慣病予防事業	支援を必要としている人に気づき、適切な窓口につなぎ見守るため、必要な知識や技術を学びます。	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員を対象としたゲートキーパー研修会の開催
	予算		

(15) PCR 検査センター運営事業を継続します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
健康推進課	PCR 検査センター設置事業	北海道の委託を受けて PCR 検査センター運営を継続します。	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道千歳保健所及び医師会との連携による PCR 検査体制の維持
	予算		

(16) 新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種に向けた体制整備を行います。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
参事(ワクチン接種調整担当)	新型コロナウイルスワクチン接種事業		新型コロナウイルスワクチン接種を実施します。	新型コロナウイルス感染症対策の重要な柱として、全国的に実施するワクチン接種について、市民が市内医療機関等において速やかに接種できるよう必要な体制整備を行います。
	予算	338,138 千円		

1 基本方針

子育て支援部では、市民が安心して子どもを産み育てられるよう、また、子どもたちが夢と希望をもって成長できるよう、関係機関及び関係部局と連携して、「第2期子ども・子育て支援プラン」に基づく施策・事業を展開してまいります。

- (1) 幼児教育、保育、学童クラブの「量」の確保と「質」の向上に向けた取組を進めます。
- (2) 子どもの権利条例の普及に努めるとともに、児童虐待の未然防止のため、相談機関との連携を推進します。
- (3) 子どもの貧困対策に取り組むとともに、ひとり親家庭の自立促進に向けた支援を推進します。
- (4) 子育て環境の充実を図り、育児不安の解消に取り組みます。
- (5) 発達が気になる子どもや障がいのある子どもに対する発達支援や家族への支援の充実を図るとともに、地域の支援力の向上を含めた支援体制を推進します。

2 重点事項

(1) 教育・保育、学童クラブの「量」の確保と「質」の向上

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
子ども 家庭課	保育施設の整備		子ども・子育て支援プランに基づき、病児保育機能を併設した認定こども園を北海道ボールパークFビレッジ内に整備する。	・ B P 内病児保育機能付き認定こども園の整備費補助を実施
	予算	298,266 千円		
子ども 家庭課	保育士就労支援金「きたひろ手当」		民間保育施設等に就労する保育士に手当を支給し、0～2歳を受入れするための人員確保を図る。	・ 保育士手当 ・ 保育士新規就労祝金 ・ 保育士勤続祝金 ・ 令和3年度に実施したアンケート調査結果を検証
	予算	20,080 千円		
子ども 家庭課	公立保育園の保育士確保		定員児童数を受け入れるため、公立保育園における保育士の人員確保を図る。	・ 卒業予定人材の掘り起こしを実施
	予算	- 千円		

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
子ども 家庭課/ 子育て・ 学童担当	学童クラブの委託化	運営を専門性の高い民間事業者 に委託することにより、豊富な ノウハウを活用した安定的な 人材確保と今まで以上に良 質なサービスの提供を行うこ とで、子育て世帯に対する支 援の向上を図る。	・委託化によるメリット・デ メリット、費用対効果を総合 的に考え、委託化の可否を決 定する。 ・契約にむけた予算措置と契 約手法の検討
	予算		
子育て・ 学童担当	学童クラブの環境改善	委託化に併せて新型コロナ感 染症対策を含めた環境改善を 検討する。	・運営に支障のない施設とし るための修繕を行う。
	予算		

(2) 子どもの権利の普及啓発と児童虐待防止対策

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
子ども 家庭課	子どもの権利擁護事業	子どもの権利条例及び推進計 画に基づき、普及啓発や相談 援助を実施する。	・子どもの権利の普及啓発 ・子どもの権利相談 ・子ども会議の開催 ・子どもの権利 10 周年記念 事業の実施
	予算		

(3) 子どもの貧困対策とひとり親支援

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
子ども 家庭課	子ども未来応援事業	子どもの貧困対策を推進する とともに、子どもに学力や学 習意欲、個性や才能を伸ばす 機会を提供するため、塾・習 い事の費用を補助する。	・生活に困難を抱える家庭等 に対し、中学生の塾や習い事 の費用補助を継続 ・子どもの貧困対策計画に基 づく気づきの相互連携ネット ワークの構築
	予算		
	子ども第三の居場所整備事業	北洋銀行西の里支店跡施設を 活用し、学習・生活支援機能 及び児童センター機能を備 えた子ども第三の居場所を整 備する。	・対象利用者の整理や施設の 運営方法などの検討。 ・設置条例の検討。 ・令和 4 年 5 月から実施設計 ・令和 5 年 1 月 着工
予算	50,000 千円		

(4) 子育て環境の充実と育児不安の解消

担当課	事業名	事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
子ども家庭課	協働事業出張型ひろば事業	市民協働により、親子や小学生が集い遊んだり相談したりできる場を提供する。	<ul style="list-style-type: none"> ・出張型ひろばを実施(3か所予定) 親子向け 月1回程度 小学生向け 年2回程度
	予算		
子育て・学童担当	児童館整備事業	児童館未整備地区の整備等	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備地区のあり方について整理・検討する。
	予算		
地域子育て支援センター	地域子育て支援センター運営事業	子育て中の親子が集う場所の運営、乳幼児およびその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報の提供、助言などの援助を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防対策を行い、感染状況に合わせた取り組み(制限の緩和) ・みんなの広場(滞在時間の延長) ・出前みんなの広場(ふれて・ともに)の再開 ・子育て支援ランド(新型コロナウイルスによる縮小前の規模へ)
	予算		

(5) 子ども発達支援事業について

担当課	事業名	事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
子ども発達支援センター	子ども発達支援事業	発達が気になる子どもに対して、専門的な相談・支援を行う地域の中核的役割を担うとともに、発達支援体制の充実と支援力の向上を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・一般市民及び支援者向けの発達支援講演会等の開催 ・保育所や幼稚園等への定期的な訪問相談及び訪問支援の充実
	予算		

1 基本方針

- (1) 市民の安全・安心と快適な生活環境を提供します。
- (2) 道路、河川、公園、市営住宅などの社会基盤の整備や適切な維持管理を実施します。
- (3) 他部局や庁内全体で進める事業などについては、関係部局との連携、情報の共有を図り、事業の円滑な推進に努めます。
- (4) 国や北海道の行う建設事業については、日頃から積極的な情報交換を行いながら、円滑な事業の推進と要請活動を行います
- (5) 土木事務所の移転事業を進めます。

2 重点事項

- (1) 市道大曲椴山線、共栄南1号線、輪厚三島線などの道路改築、生活道路の整備、幹線道路の舗装補修などを実施し、安全で快適な道路環境を確保します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
都市整備課	市道整備事業(補助) 生活道路整備事業		市道の未改良区間や生活道路の整備を実施し、安全で快適な道路環境を確保する。	大曲椴山線、共栄南1号線、輪厚三島線、稲穂通線、大曲ニュータウン1号線、緑の郷9号線、新富西11番通線外
	予算	繰越 227,000 千円 現年 364,671 千円		
土木事務所	舗装補修事業		傷みの著しい幹線道路の舗装補修を実施し、安全で快適な道路環境を確保する。	緑陽通線・のぞみ野幹線2号線・大曲通線・共栄工場線・公園通線(歩道)
	予算	81,081 千円		

(2) 大曲榎山線などの道路改築工事の実施に必要な事業用地の確保に努めます。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
庶務課	市道整備事業(補助)		安全で快適な道路環境の確保のために実施する道路改築工事に必要な事業用地を確保する。	大曲榎山線道路改築事業 用地(農場橋新橋、旧橋に係る土地交換)JR 北海道から取得する 用地 A=1,950 m ²
	予算	11,115 千円		
	市道用地確定事業		市道輪厚三島線に係る未処理用地を処理し、市道輪厚三島線道路改良舗装事業の進捗を図る。	地権者 28 名(登記名義人畠山喜造の相続人) 用地 A=3,592 m ²
	予算	11,459 千円		

(3) 公園施設長寿命化計画に基づき、利用者が安全、安心に利用できるよう老朽化した公園施設の改築更新工事を実施します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
都市整備課	都市公園整備事業		安全、安心に利用できるよう富ヶ岡の森の整備や老朽化した公園施設を改築更新する。	富ヶ岡の森整備工事、南公園、西の里公園、緑葉公園、こぐま公園、あやめ公園、ひなぎく公園の改築更新工事
	予算	94,872 千円		

(4) 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化した橋梁の補修工事と補修設計を実施します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
土木事務所	橋梁長寿命化事業		橋梁の安全性を維持するため計画的かつ予防的な補修を行うことにより、ライフサイクルコストの縮減を図る。	(補修工事) 泉陸橋、広葉橋、開拓橋、広栄橋、高台陸橋 (耐震設計) 北進橋 (補修設計) あゆみ橋、共和橋、音江別川橋 橋梁点検
	予算	349,532 千円		

(5) 土木事務所移転事業を実施します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
土木事務所 建築課	土木事務所移転事業		ボールパーク建設に伴い移転する土木事務所の建築工事を実施する。	建築・電気・機械設備工事の実施
	予算	435,458 千円		

(6) 公営住宅長寿命化計画に基づき適正な計画の執行を行います。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
建築課	公営住宅長寿命化事業		公営住宅ストックの効率的かつ円滑な更新を行い、ライフサイクルコストの縮減を図る。	輪厚団地の外部(外壁・屋上防水)改修工事、エレベーター設置工事の実施設計委託
	予算	4,400 千円		

1 基本方針

北広島市総合計画（第6次）基本目標5「活力みなぎる産業と交流のまち」の実現に向け、活気ある農業・工業・商業等が営まれ、多くの人々にとって働く場があり、多様な交流が図られるまちを目指し、次の基本方針を定め取り組みを行います。

- (1) 都市近郊の利点を活かした農業振興を目指します。
- (2) 農業の担い手・後継者の育成、農地保全を推進し、農業経営の安定化を図ります。
- (3) 農業を核とした新たな産業の創出を目指します。
- (4) 都市型観光推進の指針となる「観光基本計画」を策定します。
- (5) 観光需要の促進に向けて、観光協会や他自治体等との連携を図りながら、プロモーションや地域資源を活用した取組を推進します。
- (6) 「地域おこし協力隊」の効果的な活用、及び主体性を発揮した活動となるよう取組を支援します。
- (7) 買物不便者対策について、不便解消に向けた具体的取組の実施・検討を続けます。
- (8) 地域の魅力創出や市内の創業機運が高まるよう関係団体等と連携して支援します。
- (9) 企業の人材確保及び失業者や未就職卒業者の就業機会確保と雇用の安定化を図ります。
- (10) 地域経済の活性化や雇用創出等に向け、企業誘致活動や企業の魅力発信に努めます。
- (11) 第6次総合計画の実現に向け、本市商工業振興施策の指針となる北広島市商工業振興基本計画を策定します。
- (12) 外国人労働者の就業環境等への支援など、庁内連携による多文化共生を推進します。
- (13) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者等の実態を把握し、感染状況や社会経済の動向に注視しながら経済回復に向けた取組を続けます。

2 重点事項

【農政課】

- (1) 農業の振興及び都市住民との交流を図るグリーン・ツーリズムや、農業経営の多角化等の推進を行い、農業経営の安定と担い手等の確保を行うとともに、令和4年度で計画期間が満了する「北広島市農村滞在型余暇活動機能整備計画」及び「北広島市6次産業化等推進計画」の改定を行います。
- (2) 農業後継者等育成基金を活用した農業者への新規還元事業を検討します。
- (3) 集中豪雨等による農業被害を防ぐため、農業用排水路の床ざらいと老朽化に伴うコンクリート板柵渠の改修等維持保全を図ります。
- (4) 森林経営管理法に基づく森林管理の適性化を図るため、優先順位の高い三別沢モデル地区において、施業に向けた環境整備に取り組みます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
農政課	グリーン・ツーリズム推進事業	グリーン・ツーリズムの取組等の支援やPRにより北広島の魅力を積極的に発信します。	<ul style="list-style-type: none"> ・きたひろしま農園マップの更新 ・グリーン・ツーリズム協議会への支援 ・市農村滞在型余暇活動機能整備計画の更新
	予算		
農政課	六次産業化等支援事業	農業経営の多角化や農業所得の向上、農産物の高付加価値化につながる6次産業化を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> 6次産業化等推進戦略に基づく支援の実施 ・関係機関と連携し、個別指導やセミナー等を開催 ・石狩振興局と連携した農商工連携の促進 ・地産地消の推進 ・6次産業化等推進戦略の更新
	予算		
農政課	農業次世代人材投資事業	50歳未満の新規就農者へ青年就農給付金（最長5年間 最大150万円/年）を給付します。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度給付対象1戸2名（夫婦）
	予算		
農政課	農業用排水路保全事業	集中豪雨等による農業被害を防ぐため、農業用排水路の床ざらいを実施し、農地保全を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に実施した現地調査をもとに地元要望等を踏まえ、南の里支線排水路工事総延長304mを実施
	予算		
農政課	森林経営管理事業	林業経営の効率化と森林管理の適正化のため、所有者に代わり、市もしくは意欲と能力のある林業経営者が経営を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・実地調査等を行い、具体の伐採及び造林計画を策定する。 ・経営権の移行に関する手続きを開始する。 ・森林整備計画の更新
	予算		

【観光振興課】

- (1) 観光協会の組織強化を図るため、引き続き、運営基盤の強化に向けた支援を行います。
- (2) 観光協会や観光事業者との連携により、観光客の満足度を高め、市内周遊・滞在の拡大に向けて、地域資源を活かした体験型商品や新たな食の開発等に取り組みます。
- (3) 近隣市町村の観光資源と、本市の観光資源を結び付け、幅広い観光客の誘客を図るため、自治体間の連携を促進します。
- (4) ポールパークの開業を見据え、観光情報の発信や観光サービスの提供拠点となる観光案内所の早期整備に努めます。
- (5) 市内周遊観光の移動手段として環境にやさしい自転車の利用促進を図ります。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
観光振興課	観光振興事業		北海道きたひろ観光協会への運営・事業支援を行うほか、観光分野における人材確保を図るため地域おこし協力隊を任用します。	<ul style="list-style-type: none"> ・観光協会への補助金の交付 ・観光協会の活動の見える化と活性化に向けた事業支援 ・協力隊員の効果的な活用
	予算	18,560 千円		
観光振興課	都市型観光推進事業		ゴルフ場等の観光資源を活用したプロモーションにより交流人口の拡大を図るほか、近隣自治体との連携による取組を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市型観光推進協議会の開催 ・北海道ゴルフツーリズムコンベンションへの参画 ・新たな食資産の開発と PR ・観光メニュー・ルートの創出
	予算	1,750 千円		
観光振興課	サイクルツーリズム推進事業		観光客の誘客による交流人口の拡大を図るため、自転車観光のコンテンツづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ・サイクリングツアーの開催（多様な世代が楽しめる事業の展開） ・レンタサイクルの運営
	予算	3,757 千円		

【商工業振興課】

- (1) 買物不便解消に向け、民間事業者等と連携した支援策の実施・検証を進めます。
- (2) 市内で新規創業する事業者への支援、創業者間や地域住民とのつながり形成等のため、フォーラムの開催など、地域経済の活性化、新たな雇用や産業の創出に取り組みます。
- (3) 北広島輪厚工業団地への立地・操業を促進するため、継続して企業誘致等を進めるとともに、市内企業の魅力発信により消費拡大や地域の賑わいづくりを促進します。
- (4) 令和5年度から令和12年度までの本市商工業振興施策の指針となる北広島市商工業振興基本計画を策定します。
- (5) 外国人労働者及び雇用事業者等について、支援・相談窓口の設置やセミナーの開催、交流事業の実施などにより支援します。
- (6) 新型コロナウイルス感染症の影響により事業継続が厳しい事業者への支援について、引き続き検討・実施するとともに、解雇や休職となった方などに対し、ハローワークと連携した支援を実施します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
商工業 振興課	買物不便者対策事業	食料品や日用品など日常の買い物における市民の不便や不安を解消する取組を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物不便区域等における移動販売の継続運行・検証 ・民間事業者による買い物サービスの進出促進 ・買い物サービスの活用に関するガイドブック配付、講習会開催
	予算	131 千円	
商工業 振興課	創業促進支援事業	地域の課題解決やまちの活性化を図るために創業する者等を支援します。 コミュニティビジネス創業支援 創業フォーラムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の解決等を行うコミュニティビジネスの事業指定及び補助金交付（上限 60 万円、買い物支援の場合は上限 80 万円） ・市内創業者や地域住民等の参加によるフォーラムの開催
	予算	2,696 千円	
商工業 振興課	企業誘致推進事業	北広島輪厚工業団地の未分譲、未立地区画へ企業を誘致します。 事業所の新・増設企業に対する固定資産税等の課税免除及び市内居住者の雇用に対する奨励金により支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・土地開発公社と連携した企業との交渉 ・企業立地促進条例に基づく固定資産税等の課税免除及び市内雇用に関する奨励金（50 万円/人）の交付対象事業者を指定
	予算	110 千円	
商工業 振興課	商工魅力発信事業	商店街振興会が実施する賑わいや魅力創出等の事業に対する交付金により支援します。 市内事業者の魅力発信及び消費拡大のためPR等を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・BP 開業等に向け商店街組織が取り組む賑わい創出等の事業への交付金交付（上限 20 万円） ・市と関係団体等が連携した LOVE LOCAL プロジェクト（SNS を活用した写真及びパネル展示）の実施
	予算	849 千円	
商工業 振興課	商工業振興基本計画策定事業	商工業振興基本条例に基づき、商工業の振興に関する基本的かつ総合的な施策に関する計画を策定します。	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度実施のアンケート調査結果等を基に、市内事業者等の実態やニーズに応じた施策を検討 ・今後 8 年間における商工業振興施策をまとめた計画を策定
	予算	128 千円	
商工業 振興課	多文化共生推進事業	在留外国人のうち、外国人労働者への各種課題について、庁内連携により多文化共生の各種取組を検討・実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人労働者及び雇用事業者等を対象にした相談窓口の開設、セミナーの開催、日本語教室や日本文化体験などの交流事業の実施（取組実施 2 年目） ・多文化共生の推進に関する庁内の役割整理及び各種事業の検討・実施
	予算	2,446 千円	

1 基本方針

上水道・下水道事業に共通する課題として、

- 「安全」 安心して上下水道を利用できる衛生環境の維持
- 「強靱」 災害に強い水道・下水道システムの構築
- 「持続」 経営基盤の強化

が挙げられます。この課題に対して水道部では以下の方針で事業を進めていきます。

- (1) 災害に強い上下水道を目指し、老朽施設の計画的更新と耐震化を進めます。
- (2) ポールパーク開業に向け上下水道施設の整備を完了します。
- (3) 経営戦略に基づき上下水道事業の経営を適正に管理し、安定した経営の持続に努めます。
- (4) 青葉浄水場跡地の利活用に向け処分手続きを進めます。
- (5) 上下水道事業のDX(デジタルトランスフォーメーション)実現に向けICTの有効活用を推進します。

2 重点事項

- (1) 災害に強い上下水道を目指し、老朽施設の計画的更新と耐震化などを進めます。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標(今年度の取組概要)
水道施設課	老朽管更新事業		建設から40年以上が経過し、被災リスクの高い管種を優先的に更新します。	50~100mm、L=約3.5km (新富町西・大曲柏葉外) 更新率 R3:91.7% R4:92.3%
	予算	288,820千円		
	送水管更新事業		石狩東部広域水道企業団と協同で中の沢地区の送水管を更新します。	試掘等調査費 (富ヶ岡)
	予算	5,803千円		
	重要給水施設配水管耐震化事業		輝美系配水区における重要給水施設(5箇所)への配水管の耐震化を行います。	耐震管布設 200~250mm、 L=120m (美沢2丁目)
	予算	10,010千円 (交付金事業)		

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
下水道課	老朽設備更新	北広島市下水道ストックマネジメント計画に基づき老朽化しているアクア・バイオマスセンター及びマンホールポンプ所の設備を更新します。	大曲東マンホールポンプ所改修工事ほか
	予算		
	浸水対策	道路改良に合わせて雨水管を整備することで浸水防除を図ります。	雨水管 250～350 mm、L=128m （稲穂町、新富町）
	予算		

（２）ボールパーク開業に向け上下水道施設の整備を完了します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
水道施設課	配水管整備	B Pエリア開発に伴い配水管整備外を実施します。	耐震管 100 mm、L=215m 共栄調整槽電気計装外改造・送水管移設等
	予算		
下水道課	未普及地区整備 （繰越事業）	B Pエリア開発に伴い、敷地内の汚水を排除するため下水道管渠の整備を実施します。	汚水管 350 mm、L= 170m
	予算		

（３）経営戦略に基づき上下水道事業の経営を適正に管理し、業務効率向上を進めます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
経営管理課	経営戦略管理事業	社会経済情勢の変化を踏まえた事業経営を進めるため、経営戦略の進行を管理します。	・上下水道事業経営戦略の事後検証 ・報告書形式で結果公表
	予算		
	水道水の利用促進	中長期の収入確保対策として、地下水利用者の水道水利用を促進します。	具体的対策を整理し給水条例に反映し、対象者に周知 （令和5年度施行）
	予算		
下水道事業受益者負担金負担区の新設	ボールパーク整備区域における下水道整備費の一部を負担金徴収します。	受益者負担金条例に負担区の新設を反映 （令和5年度施行）	
予算			166 千円
経営管理課	効果的な経営資金運用	超低金利の金融情勢下において安定的に経営資金を確保します。	元本保証付き有価証券の購入・運用
	予算		
	下水道使用料の基本水量制廃止	基本水量を廃止し1 m ³ からの従量制とし、受益と負担の適正化を図ります。	下水道条例の改正 令和5年2月検針分から適用
	予算		

(4) 青葉浄水場跡地の利活用に向け処分手続きを進めます。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
経営管理課 水道施設課	青葉浄水場跡地利活用 事業		青葉浄水場跡地の利活用に 向け処分手続きを進めま す。	<ul style="list-style-type: none"> ・解体撤去費用調査 ・プロポーザル方式による処分先 の選定
	予算	22,838 千円		

(5) 上下水道事業のDX（デジタルトランスフォーメーション）実現に向けICTの有効活用を推進します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
経営管理課 水道施設課	上下水道事業における ICTの活用推進		水道開閉栓及び各種届出の インターネット受付開始 上下水道料金のクレジット 決済導入 スマートメーターの導入に 向けた検討 給排水設備工事のオンライ ン申請の導入	令和4年度中に実施 北電ネットワーク㈱と連携し 実験結果の検証を行い、実施に 向け検討を行う。 導入に向けた検討
	予算	396 千円 1,192 千円 - 千円 - 千円		

1 基本方針

- (1) 入札の公平性、透明性、競争性及び経済性を確保し、契約事務を適正に進めます。
- (2) 地元産業の振興を図るため、競争性を損なわない範囲で地元業者の受注機会の確保に努めます。
- (3) 建設工事等について、設計審査、指導、助言及び検査を厳正かつ適切に進めます。
- (4) 会計事務の適正な執行及び公金の適正管理と効率的な運用を図ります。
- (5) 契約・会計事務における職員の資質の向上を図ります。

2 重点事項

(1) 入札、契約事務等の適正な執行について

令和4年度 建設工事等及び物品購入・管理等委託の発注等に係る基本方針に基づき、適正な発注と契約事務等を進めます。

適正な入札、契約事務の執行（契約課）

1千万円以上の建設工事及び建設工事にかかる委託業務については、原則一般競争入札を実施するとともに、設計金額が3千万円以上の場合は基本的に予定価格等の事後公表を実施します。

また、最低制限価格、低入札価格調査制度実施要綱に基づき、公共工事における品質を確保するとともに、ダンピング受注の防止を図ります。

建設工事、物品購入等の計画的な発注（契約課）

建設工事等及び物品購入等執行計画に基づいた計画的かつ早期の発注を図るため、所管部局に対し指導を行います。

地元事業者の受注機会の確保（契約課）

地元産業の振興と育成を図るため、競争性を損なわない範囲で地元事業者の活用を図ります。

契約事務処理等の指導（契約課、会計課）

「契約事務チェックリスト」の活用により契約事務処理等の適正化を図ってきていますが、事務処理上のミスが未だ散見されることから、引き続き担当主査や管理職に対し、再チェックを促すなどの指導を行います。

建設工事優良施工業者の表彰（工事審査・検査担当）

建設業者の育成と発展に寄与することを目的に平成24年度から実施している優良施工業者の表彰式については、新型コロナウイルスの感染症拡大状況を踏まえ開催を検討します。（令和2年度、3年度については中止）

指定管理者の選定について（契約課）

令和4年度に指定管理者の更新を迎える3施設について、指定管理者の選定に係る事務を行います。【「きたひろサンパーク」、「都市公園」、「体育施設等」】

（2）適切な工事審査・検査について（工事審査・検査担当）

建設工事等執行計画に基づき、適切な施工時期等について指導、助言を行い、早期発注及び適期の施工に努めます。また、設計審査及び検査を通じた確かな指導、助言を行い技術系職員の能力向上につなげます。

（3）会計事務の適正かつ迅速な執行について（会計課）

法令、規則を遵守した会計事務の執行について、適正に審査を行います。また、適切な経理事務が執行されるよう、「会計事務の手引き」の活用を図ります。

（4）公金の適正管理と効率的な運用について（会計課）

公金を確実かつ有利な方法で管理し、正確な資金需要を把握して効率的な資金運用を行います。

（5）契約・会計実務研修会の開催について（契約課、会計課）

契約・会計事務が適正に行われるよう、職員研修の一環として契約・会計実務研修を行います。

（6）競争入札参加資格審査申請の電子化について（契約課）

北海道市町村入札参加資格共同審査の活用による建設工事等の競争入札参加資格審査申請の電子化を進めます。

（7）北洋銀行北広島中央支店市役所派出所の廃止に向けた対応（会計課）

令和4年9月廃止の提案を受けている北洋銀行北広島中央支店市役所派出所について、市民サービス維持の観点から、本庁舎内における公金収納を継続していくことを基本に、今後の公金取扱業務体制の整備を進めます。

1 基本方針

- (1) 円滑で安定した議会運営のサポートを行うとともに、議会の役割が十分果たされるようその活動を支援します。
- (2) 議員と共に議会改革の取組みを進めます。
- (3) 積極的な情報発信により、開かれた議会を議員と共に推進します。

2 重点事項

- (1) 議会運営のサポート（政務活動費の交付・タブレット端末の活用による議会運営・行政視察）

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
議 会 事 務 局	市議会政務活動事業	議員の調査・研究に関する政務活動費を交付し活動の活性化を図ります。	政務活動費を交付（会派）。 議員 1 人 13,000 円/月×12 ヶ月 ×22 人 = 3,432,000 円
	予算		
	議会 ICT 推進事業	タブレット端末の活用により円滑な議会運営と議会の活性化を図ります。	タブレット端末機器借上。 全議員 22 人 960 千円。
	予算		
	行政視察・先進都市視察	各委員会所管事項の研究及び研鑽を図ります。	総務・民生・広報の各委員会。 感染症拡大の状況を確認しながら実施。
	予算		

- (2) 第2回定例会会期中を目途として、現議員の任期（令和元年5月1日～令和5年4月30日）における議会活動の振り返りと課題等の整理を行い、今後の活動の方向について確認し、必要な活動に取り組みます。

- (3) 議会広報の発行等

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
議 会 事 務 局	議会広報事業	議会広報を発行し、定例会等の議会活動の周知と、インターネットを活用した議会中継を行います。	議会広報の発行（22,000部4回） 印刷 1,707 千円 + 折込 733 千円 議会中継（本会議・予特・決特 110 千円×12 月 = 1,452 千円）
	予算		

1 基本方針

監査委員事務局は、監査委員の命を受け、公正不偏の立場から監査等（監査、検査、審査）を実施することにより、公正で能率的な行政運営の確保に資するとともに、結果をわかりやすく公表することにより、市政への信頼確保と市民サービスの向上に貢献していきます。

(1) 「令和4年度北広島市監査実施方針及び年間監査計画」に基づく監査

「令和4年度北広島市監査実施方針及び年間監査計画」に基づき、地方自治法等に定められた定例監査、財政援助団体等監査、決算審査、健全化判断比率等審査、例月出納検査などを実施します。

監査にあたっては、市の行財政運営が公正で合理的かつ効率的に実施されているかについて、合規性、正確性や、経済性、効率性、有効性の視点から、実効性の高い監査手法により監査を行います。

(2) 実効性ある監査

定例監査及び財政援助団体等監査等の監査結果（指摘事項等）に対する是正・改善状況の事後確認による牽制機能の発揮や監査の結果報告の内容を全部局で共有することにより同様の不適正な事務処理の自発的な防止を促します。

(3) 開かれた監査

監査結果の報告や指摘事項の改善措置等について、市のホームページに掲載するなど市民への情報提供に努め、透明性の高い開かれた監査とします。

2 重点事項

(1) 効果的な監査の推進

- (ア) 合規性、正確性の視点による監査を実施します。
- (イ) リスクアプローチによる監査に取り組みます。
- (ウ) 改善につながる監査を推進します。
- (エ) 各種監査の相互連携を図ります。
- (オ) 監査結果のフォローアップの充実を図ります。

(2) 監査の実効性・透明性

(ア) 監査結果の実効性を高め、透明性を確保するため、市のホームページによる情報提供のほか、職員向けに庁内ポータルサイトを活用するなど、監査結果等の情報提供に努めます。

(3) 事務局職員のスキルアップ

(ア) 組織体制を充実させるため、北海道都市監査委員会等が実施する研修会・担当者ブロック会議などに積極的に参加し、職員のスキルアップに努めるとともに、他市の監査状況を把握し、かつ情報交換及び情報共有を図ります。

(イ) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止からここ2年間中止となっていた情報交換等を目的とした道央・道南地区（13市）事務局長会議を、今年度は本市で開催予定をしていることから、万全を期して実施します。

<監査等の実施時期>

令和4年度の監査等の実施時期は、次のとおり。

監査等の種類		実施時期
財政援助団体等監査		5月中旬 ~ 6月上旬
決算 審査	上下水道事業会計	6月中旬 ~ 7月中旬
	一般会計・各特別会計 (健全化判断比率等審査及び基金運用状況審査を含む。)	7月下旬 ~ 8月中旬
定例 監査	第1回定例監査(4月から9月末までを対象)	11月上旬 ~ 11月下旬
	第2回定例監査(4月から11月末までを対象)	1月中旬 ~ 2月上旬
	第3回定例監査(工事監査)	2月上旬
例月出納検査		原則 毎月25日

1 基本方針

「大志をいだき未来を切り拓くまち・きたひろしま」をテーマとし、希望を懐き、交流に励み、成長に挑む人づくりをめざし、生涯にわたる学び合いをとおして、誰もが活躍できる社会を実現できるよう、「教育振興基本計画」を推進するため、学びあい心を育てる9つの政策と26の施策を推進します。

2 重点事項

(1)「生きる力」を育む学校教育の推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
学校教育課	小中一貫教育推進事業 （拡大分）	きたひろ夢ノートをキャリア・パスポートとして位置付け、小1から小3で取り扱う内容を追加し、改訂します。	・きたひろ夢ノート改訂版の印刷・配布(R5年度の新小1～小4に配布。以降、学年進行で配布)
	予算		
学校教育課	学力向上推進事業 （拡大分）	小学校英語の教科化を受け、中学1年生の標準学力検査実施科目に英語を追加します。	・中学1年生の標準学力検査の実施科目に英語を追加し実施
	予算		
文化課	学校図書館活用事業	学校図書館の充実を図るとともに、「まちなか司書」による小学校や保育園等の巡回を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書の更新 ・「まちなか司書」の小学校図書室、保育園等の巡回 ・家読パック「こつぶ」の配布 ・幼稚園・保育所等へ「小豆」の巡回
	予算		
防災食育施設整備担当参事	防災食育センター整備事業	防災食育センター（災害時対応施設）を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災食育センター新築工事及び工事監理委託の着手 ・新施設の供用開始に向けた調整
	予算		
学校給食センター	学校給食衛生管理事業	安全・安心な給食提供のため、計画的な設備・機器の更新を進めます。	・老朽化や破損等が顕著な中学校給食の食器食缶等を中心に更新を実施
	予算		

(2) 信頼され、魅力ある学校づくりの推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
社会教育課	コミュニティ・スクール推進事業	西部・大曲・緑陽中学校区において学校運営協議会の活動を支援するとともに、全市拡大に向けた取組を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・西部・大曲・緑陽中学校区におけるコミュニティ・スクールの持続可能な取組の推進 ・保護者・地域への周知啓発 ・残る3中学校区における準備委員会の立ち上げ等導入準備
	予算		
学校教育課	要保護・準要保護児童生徒援助事業（拡大分）	生活保護（要保護）世帯や経済的困窮（準要保護）世帯の児童生徒に対し、インターネット通信費の援助を行います。	家庭でのインターネット通信費（1世帯14,000円）を定額支給
	予算		
教育総務課	大曲東小学校校舎大規模改造事業	安心安全な学校づくりのため、大曲東小学校の大規模改造工事を実施します。	大規模改造工事（2期目）
	予算		
教育総務課	小学校施設非構造部材耐震化工事	安心安全な学校づくりのため、西部小学校の非構造部材の耐震化工事を実施します。	西部小学校講堂の工事
	予算		
教育総務課	防音機能復旧事業	防音機能の復旧のため、暖房設備の更新を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・西の里小学校校舎暖房設備の更新 ・西の里中学校校舎暖房設備の更新
	予算		
教育総務課	緑陽中学校内部設備改修事業	安心安全な学校づくりのため、内部設備改修に向けた実施設計を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・緑陽中学校内部設備改修実施設計委託
	予算		
教育総務課	学校適正規模・適正配置検討事業	より良い学校教育環境づくりについて検討します。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育講演会 ・学校適正配置等審議会 ・保護者等説明会 外
	予算		
教育総務課 学校教育課	小中学校感染症対策事業（繰越明許費）	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、小中学校における感染症対策を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校の感染症対策に係る消耗品（消毒液、手袋、フェイスシールド等）の購入 ・水道蛇口取手の交換
	予算		

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
教育総務課	学校 ICT 環境整備事業	学びの質の向上と校務の効率化を図るため、学校 ICT 環境を整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校校務用 PC141 台の更新（西部、西の里、双葉、緑ヶ丘） ・GIGA スクール運営支援センターの設置 ・校務支援システムの運用
	予算		
教育総務課	管理者住宅の処分	市有財産を有効活用し、自主財源を確保するため、管理者住宅を処分します。	<ul style="list-style-type: none"> ・北の台小管理者住宅 760.82 m² ・緑ヶ丘小管理者住宅 476.00 m² ・大曲小・中管理者住宅 2204.95 m²
	予算		

（3）やさしく支え合う教育連携の推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
教育支援課	夜間中学校費用負担事業	札幌市立夜間中学校に入学した本市在住者に係る費用を負担します。	<ul style="list-style-type: none"> ・本市在住者に係る費用負担の抛出 ・多様な媒体を活用した市民への周知
	予算		
教育支援課	不登校いじめ対策・教育相談事業（拡大）	国の交付金を活用し、スクールカウンセラーの配置を充実します。	・R3 年度に引き続き、1 中学校区あたり 134 時間（通常分 70 時間 + 拡大分 64 時間）
	予算		
教育支援課	心の教室相談事業（拡大）	国の交付金を活用し、心の教室相談員の配置を充実します。	・R3 年度に引き続き、1 校当たり 600 時間（通常分 420 時間 + 拡大分 180 時間）
	予算		

（4）結び合い、学び合う社会教育の推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
社会教育課	はたちのつどい開催事業	20歳を迎えた方々に、改めて成人の自覚と責任を一層促し、地域の一員としての期待を認識するよう「(仮称)はたちのつどい」を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・R5 年 1 月 8 日に開催。感染症対策として 2 部制での開催を検討 ・BP 開業後、BP での開催について関係機関と協議
	予算		

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
社会教育課	中央公民館活動推進事業	中央公民館を利用する諸団体の学習成果の発表機会や各地域での市民の学習機会の提供、障がい児者と健常者の交流事業を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員が主体となる公民館事業「シャベルきたひろ」の実施 ・モデル事業最終年となる「障がい児者の学び地域コンソーシアム」の次年度以降の事業の在り方の検討
	予算		
社会教育課	北広島・サスカトゥーン交流事業	北広島サスカトゥーン交流実行委員会（R4.3 国際交流協議会から改組）と連携し、国際感覚豊かな人材を育みます。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで 30 年間、継続してきたカナダ・サスカトゥーン市との交流を今後も継承 ・コロナ禍の中での交流の在り方について検討
	予算		

（５）スポーツ活動の推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
社会教育課	スポーツアカデミー事業	選手育成及び青少年の健全育成を図るため、幼少期・ジュニアスポーツ機会の提供及びリーダー養成に努めます。	<ul style="list-style-type: none"> ・北海道日本ハムファイターズと連携した裾野拡大事業（ダンチャレ・親子スポーツ教室 等）の実施 ・総合型スポーツクラブ・スポーツ少年団本部と連携した各種事業の実施 ・アカデミーフェスティバルの検討
	予算		
社会教育課	自然の森キャンプ場 水中ポンプ及び揚水管据付工事	老朽化により使用不可能となった井戸ポンプの更新工事を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・井戸ポンプの更新工事（6 月下旬まで）
	予算		

（６）芸術文化活動の振興

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
文化課	芸術文化ホール運営委員会連携事業	市民との協働による芸術文化活動を推進していくため、芸術文化ホール運営委員会を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・舞台芸術鑑賞事業をはじめ学習機会提供事業や芸術体験事業など多彩な事業企画及び運営が行われるよう支援
	予算		

(7) 郷土愛を育む教育活動の推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
エコミュー ージアム センター	文化財保存・活用事業 （拡大分）	R5年に中山久蔵寒地稲作成功 150年の節目を迎えることか ら、この偉業を継承するた めの記念事業を実施します。	・前年（R4年）の取組みとして 事業推進に向けた組織づくり や、プレ事業として基調講演、 パネルトーク、ミニ展示などを 開催
	予算		
エコミュー ージアム センター	旧島松駅通所大規模 改修事業	旧島松駅通所大規模改修（R5 年度予定）に向けた基本設計 等を実施します。	・主屋耐震補強、保存修理に係る 基本設計を実施 ・史跡内の危険木の剪定・伐採
	予算		
エコミュー ージアム センター	野幌原始林保存活用 計画策定事業	特別天然記念物野幌原始林保 存・活用していくため、計画 を策定します（R5～6年度予 定）	・計画策定に必要な原始林内の動 植物について、現地調査等を実 施（R4年度最終年）
	予算		

(8) 生涯にわたる読書活動の推進

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
文化課	図書館情報システム等 管理事業	システムを運用し、図書館機 能の充実を図るとともに、図 書の運営管理体制を構築しま す。	・施設間における連携及び支援体 制の強化 ・令和6年のシステム更新に向け た準備
	予算		
文化課	図書館サービス提供 事業	利用価値の高い図書館サービ スを提供します。	・図書貸出、リクエスト受付等 ・レファレンス、相互貸借の実施 ・関係機関等との連携による宅配 の充実
	予算		

(9) 開かれた教育行政の推進、確かな教育行政の運営

多様な媒体を利用し、積極的な広報・広聴活動を実施するとともに、附属機関の会議情報を適切に公表します。また、事務事業の点検評価を実施し、その結果を踏まえ一層の業務改善に努めます。

1 基本方針

今年度末には日本ハムファイターズの本拠地となるスタジアムが竣工することに加え、ボールパーク内の施設の建設及びJR北広島駅西口の再開発が進められることから、本市の消防力の強化と充実が求められていることを踏まえ、以下の方針に基づき各事業に取り組みます。

- (1) 車両、水利及び活動資機材を計画的に更新・整備し、災害等に即応するため消防活動体制の強化と安全管理体制の充実を図ります。
- (2) 市民サービスの向上、災害対応力の強化を図るため、近隣自治体との連携強化に努めます。
- (3) 大規模化、複雑化する建築物の査察体制の強化により、火災の予防や安全管理対策の充実を図ります。
- (4) 住宅用火災警報器設置と適正管理の広報活動を強化し、啓発促進を図ります。
- (5) 救命処置等の質の向上に努めるとともに、医療機関との連携を深め救急体制の強化を図ります。
- (6) 救命講習会の開催を通し、市民や来訪者の救命率の向上を図ります。

2 重点事項

- (1) 効率的で効果的な消防体制を推進するため、近隣自治体との消防通信指令業務の共同運用に向けた取組を進めるとともに、消防救急デジタル無線の更新整備について協議します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
警防課	札幌圏消防通信指令共同整備事業		令和7年度の消防指令システム共同整備及び消防救急デジタル無線の更新整備に向けた入札、契約を実施します。	・令和4年度着工
	予算	0千円		

- (2) 各種災害活動に安全かつ迅速に対応できるよう消防車両を計画的に更新整備します。

担当課	事業名		事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
警防課	消防車両等更新事業		救急需要の増加に対応するため老朽化している高規格救急車を更新します。	・寄贈高規格救急車の運用準備 令和4年度寄贈救急車1台追加（計2台）による運用準備
	予算	133千円		

(3) 消防活動に支障が生じないように基準に従い消防水利を整備し、老朽化した消火栓を計画的に更新します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
警防課	消防水利整備事業 （新設）	Fビレッジ周辺の開発行為により消火栓を新設整備します。	新設消火栓 3 基（内 1 基繰越） 全 13 基 設置最終年 （R3 繰越分 1,606 千円）
	予算		
警防課	消防水利整備事業 （更新）	消火栓更新計画に基づき計画的に事業を進めます。	更新消火栓 15 基予定
	予算		

(4) 地域の防火安全対策の強化として高齢者宅の防火訪問を進めます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
消防課	防火訪問推進事業	福祉部局との連携を強化し、火災予防と安全安心な暮らしを守る観点から、ひとり暮らしの高齢者宅の防火訪問を実施します。	通年で実施
	予算		

(5) 各種研修や訓練により消防団員の消防活動能力の向上に向けた取組を推進するとともに、消防団の活性化を図ります。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
総務課	消防団活動支援事業	地域における防災意識の向上やコミュニティーの活性化に向けた防火指導や特別警戒等、自主的な活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・春、秋の火災予防運動 ・消防団 P R 活動 ・消防団員募集活動 ・歳末特別警戒 ・各種教育、研修 ・救命講習の受講
	予算		

(6) 消防用設備等を設置している事業所（危険物施設を含む）の適正な防火管理を促進するため、予防査察を強化します。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
予防課	予防査察推進活動	災害の未然防止や被害軽減のため、消防用設備等や施設の適正な維持管理を促します。	<ul style="list-style-type: none"> ・予防査察時の指導 ・防火管理者、保安監督者選任指導 ・電話等を利用した通信指導 ・消防用設備等点検アプリの利用広報
	予算		

(7) 地域住民への防火普及の一環として幼少期からの防火意識の向上に努め、火災予防の推進を図ります。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
予防課	北広島市防火委員会 推進事業	幼少期からの防火意識の高揚を図るため、火災予防の啓蒙を行っている防火委員会の活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・火災予防街頭啓発 ・防火講話の支援 ・防火パレード ・福祉施設等への防火訪問
	予算		

(8) 住宅用火災警報器の設置促進及び適正管理の啓発活動を実施し、市民の安全安心の確保に取り組みます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
予防課	住宅用火災警報器普及 啓発活動	住宅火災の未然防止、死傷者や損害の減少のため、住宅用火災警報器の設置率向上を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの配布 ・メディアを使用した広報 ・庁舎垂れ幕掲示や大型掲示板による啓発活動
	予算		

(9) 多様化する救急需要に対応するため、人材の育成強化を図り市民の安全安心の確保に取り組みます。

担当課	事業名	事業の目的	事業目標（今年度の取組概要）
救急課	救急体制強化事業	医師による事後検証や病院実習等を通して救急隊員の資質向上に努め、現場活動において救急救命士が医師の指示で薬剤投与等を円滑に実施します。また、指導的立場の救急救命士を養成し研修体制の強化、救急活動の充実化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ・救急救命士MC 関連講習等(挿管再認定 3 名、ビデオ講習 1 名、気管挿管・ビデオ硬性挿管用喉頭鏡実習 1 名、指導的救急救命士 1 名の研修) ・救急救命士就業中 (12 名)、就業前 (2 名) 病院実習
	予算		
救急課	応急手当普及啓発活動 事業	救急車が到着するまで重篤な傷病者に対して応急手当ができる市民(バ`イスタンダ`-)を養成するため、自動体外式除細動器(AED)を含めた救命講習会を開催します。	定期講習会及び各種団体への救命講習会開催 講習予定回数 約 100 回 講習予定人数 約 2,300 人
	予算		